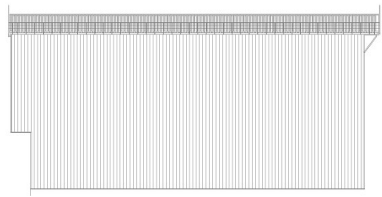
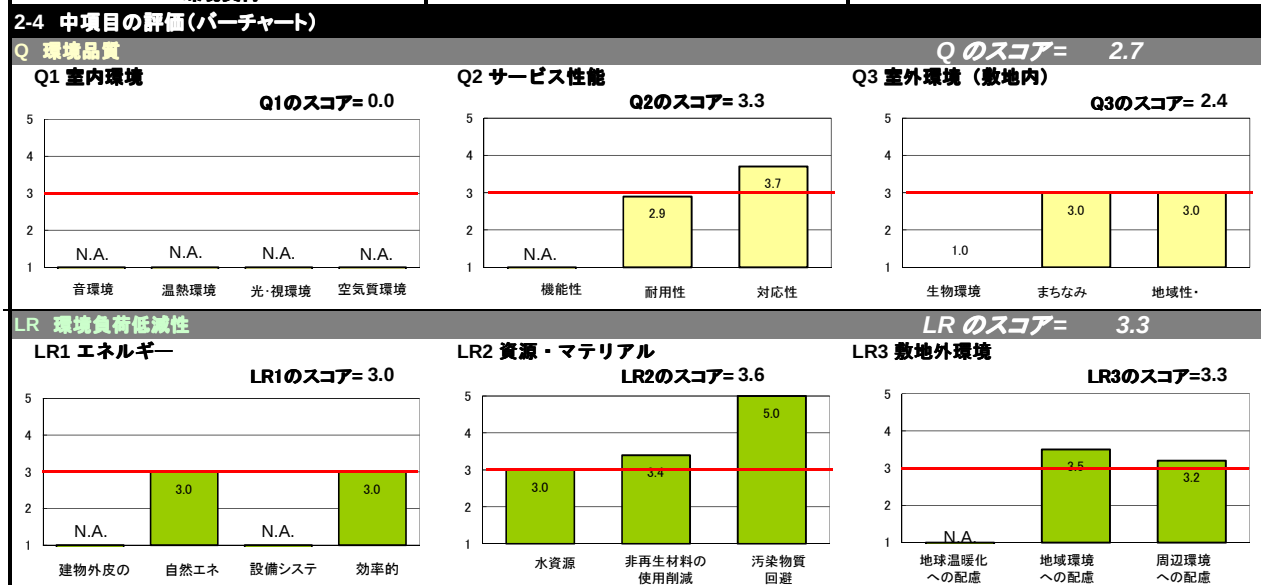
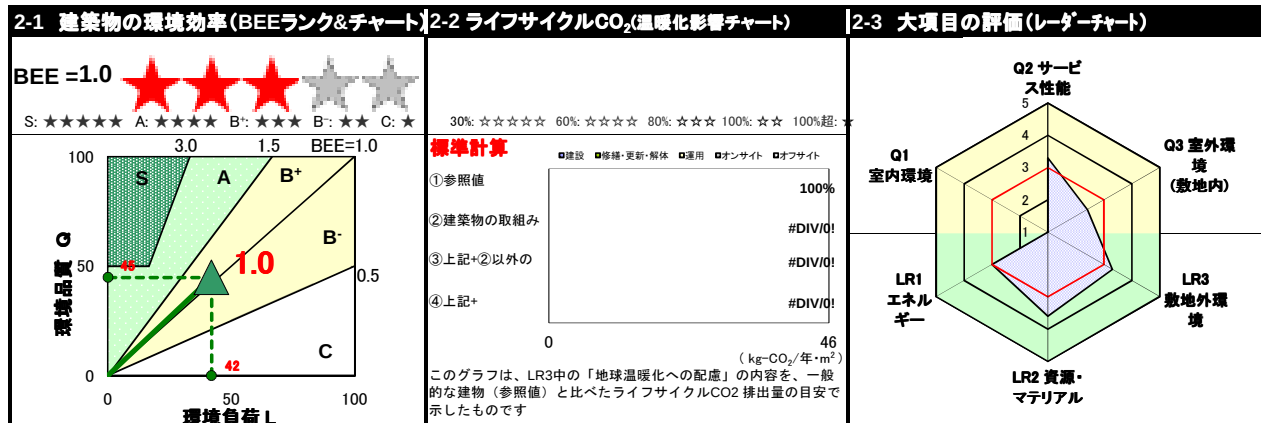


CASBEE®-建築(新築)

評価結果

■ 使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2021年SDGs対応版 | 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2021SDGs(v1.1)

1-1 建物概要			1-2 外観	
建物名称	熱延スラブヤード西側拡張部建屋	階数		
建設地	兵庫県姫路市広畑区富士町1番他	構造		
用途地域	工業専用地域、防火指定なし	平均居住人員		
地域区分	6地域	年間使用時間		
建物用途	工場	評価の段階		
竣工年	2025年9月 予定	評価の実施日		
敷地面積	4,540 m ²	作成者		
建築面積	2,291 m ²	確認日		
延床面積	2,277 m ²	確認者		



3 設計上の配慮事項		
総合 資源・マテリアル性に配慮し、環境負荷低減に努めた		その他 特になし
Q1 室内環境 特になし	Q2 サービス性能 ゆとりのある階高と空間の自由さを確保し、設備やプランニングの自由度が極めて高い	Q3 室外環境 (敷地内) 特になし
LR1 エネルギー 特になし	LR2 資源・マテリアル 発泡剤を使用しておらず、汚染物質含有材料の使用回避を行った	LR3 敷地外環境 光害対策に十分に配慮した計画

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■ Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される